



トゥーヤの結婚

通常上映

総合図書館開館20周年記念

アジア映画名作選

総合図書館収蔵のアジア映画の名作特集。

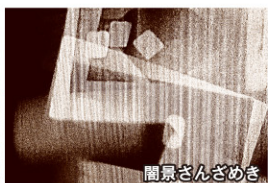
特別企画

イメージフォーラム・フェスティバル2016

日本最大の実験映像の祭典。日本と世界の最新映像を紹介。



SAIGO



間景さんざめき



AGE OF OBSCURE



チョコレートケーキと法隆寺

特別企画

福岡ユネスコ文化講演会 『ヘヴンズ ストーリー』のその先へ

現在の文化・社会をテーマに開催する上映会&対談。



総合図書館開館20周年記念

通常
上映

アジア映画名作選

総合図書館収蔵のアジア映画の名作特集。

会期:6月8日(水)～6月25日(土) ※休館日・休映日除く

観覧料:500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市内の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)

6/9(木) 11:00 6/19(日) 11:00

カラー・オブ・パラダイス Color of Paradise



監督:マジド・マジディ
出演:ホセイ・マーゾウブ
モフセン・ラマザニ
1999年/35ミリ/カラー/90分
イラン/日本語・英語字幕付き

モハマドは目が見えない8歳の少年。夏休み、モハマドは父親と山間の村にやってくる。父親は再婚を考えており、モハマドの手に職をつけようと大工の見習いに出そうとしていた。目が見えない子供たちが独自の世界観を持っていることを描いた傑作。モハマドが世界を語る言葉はまるで一編の詩のようである。劇場公開題は「太陽は、ぼくの瞳」。

6/12(日) 14:30 6/22(水) 14:00

胡同の理髪師 The Old Barber



監督:ハスチョロー
出演:チン・クイ
チャン・ヤオシン
2006年/35ミリ/カラー/104分
中国/日本語・英語字幕付き

93歳のチンさんは12歳の時から北京の古い街角で理髪師として働いてきた。客は馴染みの老人たちだが、知り合いは次々に引越していく。そして近く家が取り壊されることを通知される。北京市の胡同に暮らす老人たちを丹念に描いた作品。チンさんは俳優ではなく、胡同に暮らす現役の理髪師。消えつつある街並みを哀惜を込めて描き出す。

6/9(木) 14:00 6/19(日) 14:00

天使のような子どもたち Children of the Heaven



監督:マジド・マジディ
出演:モハマドニアミル・ナージ
バハレ・セッデギ
1997年/35ミリ/カラー/88分
イラン/日本語・英語字幕付き

少年アリは妹の靴を修理に出すが、うっかりして無くしてしまう。靴が一足しかないため、妹はアリの靴をはいて学校に行く。そして妹が帰ってきて、今度はアリがその靴をはいて学校に行く。モントリオール映画祭グランプリなど監督の名前を一躍世界的にした傑作。「運動靴と赤い金魚」という題で日本でも公開され話題となった。

6/10(金) 11:00 6/18(土) 11:00

男人四十 July Rhapsody



監督:アン・ホイ
出演:ジャッキー・チェン
カレン・ラム
2001年/35ミリ/カラー/103分
香港/日本語・英語字幕付き

ラムは40歳の国語教師で妻と息子が二人いる。パツとしないラムだが、ある日教え子の女子高生が誘いをかけてくる。一方妻は恩師が重病で、看病のため別居を申し出てくる。歌手としても有名なジャッキー・チェンが新境地を見せ、若い女性と妻との間で揺れる中年男を好演。女高生を演じたカレン・ラムが魅力的。

6/11(土) 11:00 6/17(金) 14:00

トゥーヤの結婚 Tuya's Marriage



監督:ワン・チュアンアン
出演:ユー・ナン
バトル
2006年/35ミリ/カラー/95分
中国/日本語・英語字幕付き

トゥーヤは内モンゴルの村に夫のバトルと暮らしていた。ある日バトルは事故で下半身不随となってしまう。重労働をするトゥーヤを見かねたバトルは離婚を提案、トゥーヤもこれを了承する。美人のトゥーヤには大勢の求婚者が現れるが、彼女が出した再婚の条件は驚くべきものだった。中国一の美女と言われるユー・ナンが主演。ベルリン映画祭でグランプリを獲得した傑作。

6/10(金) 14:00 6/25(土) 11:00

麻婆島 マパド Mapado



監督:チュ・チャンミン
出演:イ・ジョングン
イ・ムンシク
2005年/35ミリ/カラー/109分
韓国/日本語・英語字幕付き

悪徳刑事のチュンスはギャングの親分から、チャンミという女を捕まえるように依頼される。チャンミは一等の宝くじの当選くじを持って逃走したのだ。チュンスはチャンミの故郷である離島・麻婆島にやってくる。麻婆島は実際には存在しない架空の島。悪人が島のおばさんたちに振り回される一種のコメディであり、大ヒットを記録した娯楽作。

6/15(水) 11:00 6/23(木) 14:00

千言萬語 Ordinary Heroes



監督:アン・ホイ
出演:リー・カンション
レイチェル・リー
1999年/35ミリ/カラー/128分
香港/日本語・英語字幕付き

1979年。少年・アトンはソウという少女と出会う。ソウは水上生活をしており、アトンは水上生活者の権利を守る活動を手伝うようになる。70年代から97年までの香港の社会運動の歴史を、ソウとアトンの物語を中心に描いた作品。香港を代表するアン・ホイ監督の誠実なまなざしが貫かれた作品。

6/15(水) 14:00 6/25(土) 14:00

黄色い大地 Yellow Land



監督:チェン・カイコー
出演:ジュエ・バイ
ワン・シェエチー
1984年/35ミリ/カラー/90分
中国/日本語字幕付き

1939年の春。八路軍の兵士グウチンは民謡の調査のため陝西省の村を訪れる。村の少女のツイチャオはグウチンに憧れるが、彼女は売買婚のため見知らぬ男に嫁ぐことが決まっていた。カメラマン、チャン・イーモウの大胆な構図、メリハリの効いた美しい映像など、本作は中国映画第5世代の登場を世界に知らしめた記念碑的作品。

6/16(木) 14:00 6/24(金) 11:00

牛 The Cow



監督:ダリユシ・メヘルジュイ
出演:エザトラ・エンデザミ
アリ・ナスイリアン
1969年/35ミリ/モノクロ/104分
イラン/日本語字幕付き

ハサンは村に一頭しかいない牛を飼っており、まるで自分の子供のように溺愛していた。ある日ハサンが留守にしている時に牛は死んでしまう。村人たちはハサンに本当の事をいわずに牛が逃げたと伝える。イラン映画史に輝く傑作で、ヴェネチア映画祭国際批評家賞を受賞した。シンプルで力強い物語は感動的。

6/16(木) 11:00 6/24(金) 14:00

魔法使いのおじさん The Bogey-Man



監督:アラヴィンダン
出演:ラームニ
アショーカン
1979年/35ミリ/カラー/89分
インド/日本語字幕付き

田舎の村に魔法使いと言われるおじさんがやってくる。子供たちはおじさんと仲良くなって遊ぶ。そしてお別れの日、おじさんは子供たちを動物に変身させてあげる。映画の出演者は主演のラームニがプロの舞踊家である以外はすべて素人。おとぎ話のようなファンタジックな作品で、見るものをやさしい世界に誘ってくれる。

6/8(水) 14:00 6/18(日) 14:00

BOL～声をあげる～ Speak Up



監督:ジョーブ・マンスール
出演:フマフマ・マリク
マンザル・サハバーイー
2011年/35ミリ/カラー/159分
パキスタン=インド/日本語・英語字幕付き

父親を殺したザイナブは死刑を宣告されるが、死刑執行を前に国民に訴える。それは厳格なスンニ派の家庭に生まれた女性たちの過酷な物語だった。頑固で保守的な父親に迫害される母親と娘たち。そして自ら戒律に縛られ没落していく一家の姿が、鬼気迫る映像で描かれる。宗教上のタブーに果敢に挑んだ意欲作。福岡観客賞受賞。

6/11(土) 14:00 6/22(水) 11:00

サイクリスト The Cyclist



監督:モフセン・マフマルバフ
出演:モハッラム・ゼイナルザーデ
エスマイール・ソルターニヤン
1989年/35ミリ/カラー/82分
イラン/日本語・英語字幕付き

アフガニスタンからイランに難民として来た男が、妻が病気になる、お金をかせぐために1週間休まずに自転車に乗り続けるという見世物に挑戦する物語。監督が実際に見た事を元にした作品だが、イラン国内では「すべてのイラン人が見た」といわれるほどの大ヒットとなった傑作で、監督の名前を一躍国際的に高めた。

6/17(金) 11:00 6/23(木) 11:00

トゥルー・ヌーン True Noon



監督:ノシール・サイードフ
出演:ユリーナ・ザエロフ
ナシバ・シャリボフ
2009年/35ミリ/カラー/83分
タジキスタン/日本語・英語字幕付き

タジキスタンのサフエドビ村。年老いたキリルは助手のニルファと気象観測所を守っていた。ところがある日軍隊が来て、有刺鉄線を村を分断、そこが国境線となることを宣言する。そして地雷を埋め往來を禁止してしまう。政治の理不尽さに翻弄される人々を描いた感動作。福岡観客賞受賞。

イメージフォーラム・フェスティバル2016

日本最大の実験映像の祭典。日本と世界の最新映像を紹介。

プログラムJ (82分) 6/3(金) 11:30

見ることと見えないこと、または見ないこと

SAIGO 2015年/デジタル/2分
トーチカ(モノカズエナガタケシ)

生態系 -21-大犬座

2016年/デジタル/8分/小池照男

知覚の部屋

2016年/デジタル/16分/有川滋男

都市と知覚のフィールドノート Vol.2

2016年/デジタル/20分/黒川芳朱

闇景さんざめき

鈴木所長、ほしのあきら、スナミマコト(チームアナドルナ)

快速急行ガタゴトフィルム 2016年/デジタル/21分/野村建太



知覚の部屋

プログラムI (90分) 6/3(金) 13:50

私とあなたの境界線

まゆみ

2016年/デジタル/6分/谷口ちなみ

スキゾフレニア

2016年/デジタル/10分/村岡由梨

チョコレートケーキと法隆寺 2015年/デジタル/59分/向井啓太

私には未来がある 2016年/デジタル/15分/大内りえ子



まゆみ

プログラムG (92分) 6/3(金) 16:10

フィルムは奏でる

BLANK SPACE

2016年/16ミリ/5分/太田曜

PYRAMID-破壊の記憶の走馬灯

2015年/デジタル/50分/笹久保伸

マージナルマンのトーソー 2016年/デジタル/23分/川北鈴

POP 70

2016年/16ミリ/7分/大島慶太郎

おかあさんにないしょ

2015年/デジタル/3分/冠本佐和子

AGE OF OBSCURE

2015年/デジタル/4分/氷江未来、小野ハナ



マージナルマンのトーソー

プログラムC (90分) 6/3(金) 18:30

断章一寺山修司を揺り起こせ

2016年/デジタル/90分/かわなかのぶひろ

会期:6月3日(金)~6月5日(日)

観覧料:1,000円(当日1回券) 800円(前売り1回券)

2,500円(4回券) 4,500円(フリーパス券)

主催:福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ実行委員会 イメージフォーラム

プログラムH (99分) 6/4(土) 11:30

ポスト映画のための考古学

Music as Film

2016年/デジタル/54分/七里圭

生ヒルム裏

2016年/デジタル/11分/奥山順市

左からやってくるもの 2016年/デジタル/20分/萩原朔美

プローターへの偽証 2015年/デジタル/3分/中島崇

母よ、アニメを見よう 2015年/デジタル/11分/阿部舜

プログラムE (78分) 6/4(土) 13:50

未来のための痕跡

カケラ

2016年/16ミリ/8分/辻直之

in - land

2016年/デジタル/11分/水野勝規

水準原点

2015年/デジタル/7分/折笠良

木ノ花ノ咲ケヤ森

2015年/デジタル/11分/村田朋泰

affordance

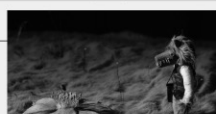
2015年/デジタル/18分/野辺ハヤト

もうひとつの穴

2015年/デジタル/11分/永岡大輔

最後の観測者

2015年/デジタル/12分/永岡大輔



木ノ花ノ咲ケヤ森

プログラムK (69分) 6/4(土) 16:10

音楽が俺をハードコアにした ポップ・カルチャー私史

フィオルツ・メイ・ミー・ハードコア

1999年/デジタル/11分/イギリス/マーク・レッキー

アン・デュ・トロワ 2016年/デジタル/35分/ベルギー/ヴァンセント・ミセン

ドリーム・イングリッシュ・キッド1964-1999

2015年/デジタル/23分/イギリス/マーク・レッキー

プログラムN (90分) 6/4(土) 18:30

俳優、ヘルムート・バーガー

2015年/デジタル/90分/オーストリア/アンドレアス・ホルヴァート

※18歳未満の方はご入場できません。

※前売り券はチケットぴあ(Pコード466-718)、ローソンチケット(Lコード83126)で販売。

※定員制。各回入替制。

※障がい者、高齢者及び「わの会」割引なし。

※4回券、フリーパスはお一人様用です。複数人での使用はできません。

プログラムF (61分) 6/5(日) 11:30

円環に漂う

consilstruction

2016年/デジタル/5分/中西義久

Two of us

2016年/デジタル/3分/田端志津子

何も見なくていい

2015年/デジタル/3分/伊藤圭吾

えんえん

2015年/デジタル/4分/山中澤

ka.o.n/a あなた、もしくは 何でもない

2016年/デジタル/16分/万城目純

愛のかかと

2016年/デジタル/10分/円香

Finder

2016年/デジタル/6分/佐藤義尚

tuesday afternoon

2015年/デジタル/6分/林勇気

ふりだし

2016年/デジタル/8分/清家美佳



tuesday afternoon

プログラムQ (89分) 6/5(日) 13:50

プロセッシング・ランドスケープ

AからA 2011年/デジタル/5分/オーストリア/ヨハン・ラフ

神の声 2011年/デジタル/9分/ドイツ/ベルント・リュッツェラー

スリーピング・ディストリクト

2014年/デジタル/12分/デンマーク/ティンネ・ゼナー

47番 2014年/デジタル/11分/オランダ/ホセ・ミゲル・ビスカーヤ

全ては無常、いくつかのものは変化する

2011年/デジタル/17分/フランス/アナ・マルツィアーノ

エイタスの消失

2014年/デジタル/35分/フランス/ボーリーヌ・ジュリエール

プログラムR (122分) 6/5(日) 16:10

ダダ100年:フルックス・フィルム

フルックス・フィルムとはフルクサスの中心人物ジョージ・マチュナスによって集成された37本の短編映画集。ナム・ジュン・パイク、ジョージ・マチュナス、オノ・ヨーコ、ポール・シャリツなどの作品が含まれる。(作品詳細はイメージフォーラムのチラシまたはホームページを参照してください。)

6月12日(日) 13:00~14:20

開館20周年記念対談
「アジア映画の楽しみ方」

出演者

佐藤忠男

日本映画大学学長・映画評論家

市山尚三

東京フィルメックス映画祭プログラムディレクター



佐藤忠男

1930年生まれ。56年に最初の映画評論集を発表。以後「黒澤明の世界」「日本映画史」「韓国映画の精神」などアジア映画を中心に著書は150冊を超えている。1991年~2006年まで、アジアフォーカス・福岡映画祭ディレクター。現在日本映画大学の学長として若い映画人の育成に情熱を注いでいる。



市山尚三

1963年生まれ。87年に松竹に入社。「フラワーズ・オブ・シャンハイ」(98年 ホウ・シャオシェン監督)等のプロデュースを務める。98年松竹退社後、オフィス北野に入社。2000年に東京フィルメックスを立ち上げ、プログラムディレクターとなる。その他「四川のうた」(08年 ジャ・ジャンクー監督)等をプロデュース。

※講演は有料で14時30分からの「胡同の理髪師」とセット料金です。
※開場は開演の30分前。

福岡ユネスコ文化講演会

『ヘヴンズ ストーリー』のその先へ

現在の文化・社会をテーマに開催する上映会&対談。

会期:6月26日(日)

観覧料:1,200円(一般) 1,000円(一般予約) 500円(学生・留学生)

主催:一般財団法人福岡ユネスコ協会 福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ実行委員会

※上映と対談はセット料金で、上映のみ、対談のみでも同じ金額です。

※定員制。開場は10時。ホール内での飲食は禁止ですが、食事等の出入りは可能です。ただし上映中・対談中の頻繁な出入りは規制させていただきます。

※予約は福岡ユネスコ協会にてFAX:092-733-1291又はEメール:fuunesco2014@gmail.comで受け付けます。住所・氏名・連絡先を明記の上お申し込みください。

※高齢者・障がい者・「わの会」割引なし。

※学生・留学生の方は身分証の提示が必要です。

上映 10:30~16:00 途中食事休憩50分あり

ヘヴンズ ストーリー

監督:瀬々敬久 出演:窪岡明希 長谷川朝晴

2010年/35ミリ/カラー/278分/ヘヴンズプロジェクト

両親と姉を殺された幼い娘、妻子を殺された若い夫、理由なき殺人を犯した青年、その青年と家族になろうとする女性、一人息子を育てながら復讐代行を副業にする警官などを中心に、20人以上の登場人物が複数の殺人事件をきっかけに繋がっていく、全9章の壮大な映画。

対談 16:15~17:45

『ヘヴンズ ストーリー』の
その先へ

講師



瀬々敬久

映画監督

1960年大分県生まれ。1989年に「課外授業・暴行」で商業映画の監督デビュー。ピンク映画新人監督賞等を受賞。俳優・脚本家などでも活躍。本作はキネマ旬報ベストテン第3位。ベルリン映画祭国際批評家連盟賞、芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。



関一敏

九州大学名誉教授

1949年神奈川県生まれ。東京大学大学院人文科学研究所博士課程。バリ大学IV博士課程修了。筑波大学助教授、九大教授を歴任。主な著書に「新しい民俗学へ」(せりか書房)「宗教人類学入門」(弘文堂)などがある。



6月

上映スケジュール



1 水・2 木		休 映 日				
フェスティバル イメージフォーラム・	3 金	11:30 プログラムJ	13:50 プログラムI	16:10 プログラムG	18:30 プログラムC	
	4 土	11:30 プログラムH	13:50 プログラムE	16:10 プログラムK	18:30 プログラムN	
	5 日	11:30 プログラムF	13:50 プログラムQ	16:10 プログラムR		
6 月		休 館 日				
7 火		休 映 日				
8 水				14:00 BOL～声をあげる～		
9 木				11:00 カラー・オブ・パラダイス		14:00 天使のような子どもたち
10 金				11:00 男人四十		14:00 麻婆島 マバド
11 土				11:00 トゥーヤの結婚		14:00 サイクリスト
ア ジ ア 映 画 名 作 選	12 日	13:00 開館20周年記念対談			14:30 胡同の理髪師	
	13 月	休 館 日				
	14 火	休 映 日				
15 水				11:00 千言萬語		14:00 黄色い大地
16 木				11:00 魔法使いのおじいさん		14:00 牛
17 金				11:00 トゥルー・ヌーン		14:00 トゥーヤの結婚
18 土				11:00 男人四十		14:00 BOL～声をあげる～
19 日				11:00 カラー・オブ・パラダイス		14:00 天使のような子どもたち
20 月		休 館 日				
21 火		休 映 日				
22 水				11:00 サイクリスト		14:00 胡同の理髪師
23 木				11:00 トゥルー・ヌーン		14:00 千言萬語
24 金				11:00 牛		14:00 魔法使いのおじいさん
25 土				11:00 麻婆島 マバド		14:00 黄色い大地
26 日		福岡ユネスコ文化講演会 『ヘヴンズ ストーリー』のその先へ 10:30 ヘヴンズ ストーリー 16:15 対談				
27 月		休 館 日				
28 火・29 水		休 映 日				
30 木		休 館 日				

「アジア映画名作選」は総合図書館20周年記念企画として開催しますが、上映する作品ラインアップは、過去シネラで上映し、1回あたりの観客が多かった作品を集めました。具体的な順位は下記のとおりです。

1位「カラー・オブ・パラダイス」146名
2位「胡同の理髪師」121人
3位「天使のような子どもたち」121人
4位「男人四十」117人
5位「トゥーヤの結婚」115人
それ以外の作品はアジアを代表する名作ですが、「麻婆島」は98人で8位、「黄色い大地」は92人で11位、「トゥルー・ヌーン」は82人で17位と比較的上位の作品をラインアップしています。誰にでも愛されるアジア映画の名作群をぜひこの機会にお楽しみください。



アジア映画名作選

総合図書館開館20周年記念

映像ホール利用申し込みについて

映像ホール・シネラでは自主上映(非営利に限る)を希望される方について、下記のとおり申し込みの受付を行います。

利用申し込み対象期間 平成28年12月～平成29年5月

※別途配布の申込み用紙に対象日を記載しています。

申込み受付期間/平成28年5月15日(日)～平成28年6月3日(金)

※休館日を除く

抽 選 日/平成28年6月4日(土)午前11時より

抽 選 会 場/福岡市総合図書館3階 第5研究室

利用 申 込 書/福岡市総合図書館で配布中の申込用紙をお出しください。

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【市営地下鉄】

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

【西鉄バス】

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[TEL.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。

第366回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日 時:2016年6月20日(月) 12:00～13:00 ※入場無料

場 所:西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)

曲 目:ベートーヴェン作曲 弦楽四重奏曲第3番ニ長調 Op.18-3 他

演奏者:福岡ハイドン弦楽四重奏団

主 催:西日本シティ銀行/公益財団法人福岡文化財団(TEL.092-473-6777)



音楽文化のリサイクル

レコード/CDお売り下さい!!

ポニーテール 092-734-4198

〒810-0041 福岡市中央区大名1-14-14 立花ビル2F (AM11:00～PM8:00)

発行:映像ホール・シネラ実行委員会

印刷/大同印刷株式会社

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。